

栗山が競り勝つ

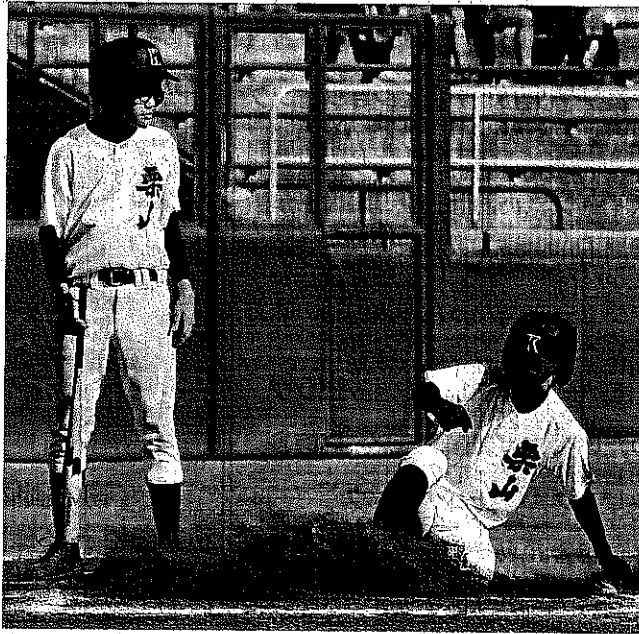
秋の高校野球予選

空知支部

【深川】第74回秋季北海道高校野球大会(道高野連など主催)の空知支部予選は11日、市民球場で開幕した。Aブロック1回戦1試合を行い、栗山が砂川に5-3で競り勝った。支部予選は14校13チームが出場。A・Bブロックに分かれ全道大会出場をかけて19日まで7日間行われる。

(斎藤雅史)

▽Aブロック1回戦
栗山 0100000020235
砂川 0010000002035
(栗田、稲垣、対馬、石川翔、那須、
砂本間、吉田、吉田
▽二塁打 対馬、栗



〔栗山—砂川〕九回勝ち越しのホームを踏む栗山の石川翔(右)

◇空知支部(深川市民)

深ク	西	17日10:00
ラ	ク	15日10:00
岩	西	19日10:00
栗	山	5-3
砂	川	15日12:40
滝	川	
工		

美	18日10:00
岩	12日10:00
岩	19日12:40
芦	12日12:40
滝	18日12:40
滝	13日10:00
岩	

△Aブロック▽

△Bブロック▽



栗山が、3年ぶりに単独出場した砂川との接戦を制した。栗山は一回2死三塁、4番対馬(1年)の適時二塁打で先制。同点の七回は宮本の適時打で勝ち越し。八回に再び同点にされたが、九回一死二、三塁から相手の暴投で勝ち越し、さらに9番石川空(2年)の適時打で追加点を挙げた。

「写真」は「八回、同点に追いついたときはチーム全体ですごく盛り上がった。良い雰囲気でした。試合ができた」と振り返った。一方で「サインプレーなどは最後まで合わせる事ができなかった」と、助っ人も入れたチーム運営の難しさを語った。

12人の登録選手のうち部員は6人で他の部から助っ人を集めるのにも苦労した。丹羽監督は「結果的に一進一退の攻防になり、野

試合結果は「どうしん電子版」、道高野連のホームページなどで速報します。

球の楽しさを味わってくれたと思う。来年の春に向けて、再び集まって単独出場できれば」と展望を語った。